



衆議院福岡県第11選挙区支部支部長に就任！

元経済産業省室長

村上ともものぶ

最低所得保障制度

村上ともものぶプロフィール

昭和44年、築上町生まれ。
(実家は法顕寺、めぐみ幼稚園)

【学 歴】

椎田小学校卒業、椎田中学校卒業
福岡県立京都高等学校卒業
横浜国立大学卒業
東京大学大学院修了

【職 歴】

経済産業省、資源エネルギー庁、
科学技術庁、消費者庁
青森県庁、東北大学教授

【好きな言葉】

あきらめなければ、夢は叶う

【特徴】

フレンドリー。気軽に話しかける

【実 績】

豊前市にバイオマス発電所を誘致



田川も京築も全体的には経済が停滞し、人口は減っています。この衰退がこれ以上続けば、元には戻れないでしょう。地域活性化は地元の喫緊の課題ですが、中央官庁において地域活性化や産業振興に携わってきた村上ともものぶ支部長に話を聞きました。

質問者 地域活性化のために何をしなければなりませんか？

村上 人口が減少すれば、地域が衰退するので、日本全体としての少子化対策は必須ですが、その上で働きながら住み続けられる地域作りが必要です。都市のベッドタウンでは、通勤者がいずれ都市へ引っ越すかも知れないので、職住近接を目指すべきです。

質問者 村上さんは県庁に二年間ほど出向し、働く場を増やす仕事をしましたが、その際の話をお聞かせください。

村上 その県は有効求人倍率が低かったので、経済を活性化させ、雇用を増やすことが大切でしたが、私は新しい産業の創出を担当する課長でした。その際に掲げた目標が「地元の雇用を1割増やすこと」でした。

地元の雇用を1割増やします！

質問者 高い目標ですが、具体的に何に取り組んだのですか？

村上 それまでのその部署では、十社ほどの製品開発を補助することが主な取り組みでしたが、その雇用創出効果に満足できなかった。そこで、課員から新しい取り組みのアイデアを募集するとともに自らも提案しました。

質問者 新しい取組のための予算が足りないのでは？

▼裏面に続く



▼表面の続き

村上 予算が少なくても、アイデアがあれば取り組みを増やせます。

アイデアと熱意で地域は活性化できます！

わずかの予算で多くの企業を支援できる施策を2例紹介します。

◆**県内の企業が開発した新商品を県庁が認定する制度**を立ち上げました。認定した物が県庁で使用できる物であれば、優先的に購入します。購入費用には既存の予算が当てられます。

◆**県内で、大規模な商売につながりそうなネタを探す調査事業**を行いました。見つけたネタはその販路を拡大します。例えば、県庁が過去に開発した野草ジュースなどの成果品



は、細々と販売されているだけだったので、ネット販売業者（商社）と連携して、大規模に販売を始めました。過去の成果品の棚卸なので、予算の割に多くの成果を期待できます。

質問者 企業誘致も雇用創出に有効だと思いますが、如何ですか？

村上 その通りです。その県では、ダイヤモンド

のカット工場の誘致に取り組みました。ダイヤモンドの光の反射率が高くなるような新しいカットを開発したベンチャーですが、カット職人の雇用が課題だったので、職業訓練校でカットを教えられないか、県庁担当部署にかけ合いました。

質問者 そのベンチャーもそこまで親切にされたら、誘致に応じそうですね！

吉村共同代表から応援の言葉

停滞した日本を救うためには、永田町の旧態依然とした論理に染まっていない、クリーンで熱い気持ちを持った政治家が必要です。

村上とものぶ支部長は衆議院議員選挙に2回も落選し、人生のどん底を経験しています。生活費も選挙費用なども負担して、経済的に苦しいはずですが、まだ政治活動続ける根性と苦労の人です。

クリーンで一途な気持ちを持ち続ける村上とものぶ支部長に期待しています。



共同代表
吉村 洋文

日本維新の会「身を切る改革」

日本維新の会は、国民の怒りから発足した政党なので、永田町の論理に染まらず、普通の人が考えておかしいと思うことを素直に実行します。

例えば、国会議員の給料が高すぎるという皆さまの批判を受けて、国会議員の歳費の削減を公約に掲げていますし、それが実現するまでは、日本維新の会の議員は、その歳費の2割を自主カットし、そのカット分を被災地等へ寄付します。

この様に日本維新の会は、政治家がまず自ら身を切って模範を示し、改革を進めようとしているので、キャッチコピーが「身を切る改革」です。



村上とものぶHP



公式LINE



Facebook



公式X(Twitter)



公式
Instagram